

神を恐れる

ホープチャペル所沢

伝道者の書1-12章

「結局のところ、もうすべてが聞かされていることだ。神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。神は、善であれ悪であれ、あらゆる隠れたことについて、すべてのわざをさばかれるからである。」(伝道者の書12:13-14、新改訳2017)

序

創造主なる神様は、恐るべきお方です。今日は伝道者の書を通し、神を恐れることについて考えてみましょう。

1. 権威を認めること

- ア) 永遠のみわざ (3:1-14、7:13-14参照)
- イ) いのち (3:18-21、9:1-3参照)

2. 知恵を生かすこと

- ア) 光 (2:13-26)
- イ) さばき (11:9-12:10、12:13-14参照)

3. 恵みを喜ぶこと

- ア) 神の賜物 (5:18-20、3:12-13参照)
- イ) 幸い (8:9-17)

私たちの祈りと学び、話し合いと実践のために

1. あなたは、神様を恐れていますか？
2. あなたは、どのように生きていますか？
3. 神様は、あなたにどのような恵みを注いでおられますか？

20180211hct.j